

議 事 概 要

協議会名称	伊勢市地域包括ケア推進協議会(第8回)
開催日時	令和5年3月24日(金) 13:30~14:30
開催場所	シンフォニアテクノロジー響ホール伊勢 4階 大会議室
出席した委員	萩吉康、徳田敦、斎藤茂、本村鏡一、三浦徹、森川和俊、森和香子、前島賢、脇海道友美、二ノ宮尚美、水島徹、岡本忠佳、北村鈴代 計13名
欠席した委員	小林裕典、村瀬広和、前村裕司、西出裕一、黒精美行、赤坂知之 計6名
出席した事務局職員	江原(健康福祉部長)、小林(健康福祉部参事兼福祉生活相談センター長)、森本(介護保険課長)、藤川(主幹兼介護認定係長)、山本(介護保険料係長)、中川(介護監査係主査)、中村(介護給付係長)、井上(介護給付係主査)、浦田(健康課長)、奥野(高齢・障がい福祉課長)、田代(総合相談係長)、中村(共生事業係長)、服部(地域福祉係長)、世古口(医療保険課長)、後藤((株)ぎょうせい)、高森((株)ぎょうせい) ※計16名
傍聴者	2名
議題及び協議概要	<p>1 第10次老人福祉計画・第9期介護保険事業計画策定のためのアンケート調査進捗状況の報告等について「資料1」</p> <p>○第10次老人福祉計画・第9期介護保険事業計画策定のためのアンケート調査進捗状況等について、事務局から資料に沿って説明</p> <p>委員「選択肢のその他を選択した人がどういう回答をしたのか知りたい。」</p> <p>事務局「今回は簡易集計の報告のため、次回の報告時にご紹介させていただきたい。」</p> <p>委員「アンケート項目の一部を抜粋しての報告であるが、これらの設問を選択した理由は何か。」</p> <p>事務局「国から示された共通の設問ではなく、市が独自に設定した設問を中心にご紹介した。」</p> <p>→了承</p> <p>2 地域密着型サービス事業所等の指定更新等について「資料</p>

2、資料2-1」

○地域密着型サービス事業所等の指定更新等について、事務局から資料に沿って説明

委員「地域密着型通所介護事業所で、令和5年1月31日に廃止し、また新規で申請している事業所があるが、申請者が異なっているのか。」

事務局「申請者が異なっている。廃止したが後継の法人が見つかり、改めて新規申請となった。」

委員「廃止や失効は事業所の都合であるが、それでやめることができるのか。利用者のフォローはされているのか。」

事務局「廃止は、届出により事業所の都合でやめることができる。一か月前には届出し、引継ぎ先を利用者に伝えることになる。利用者のフォローは、事業所とケアマネジャーで調整している。」

→了承

3 ケアマネジメント支援分科会開催報告について「資料3」

○ケアマネジメント支援分科会開催報告について、事務局から資料に沿って説明

委員「訪問介護（生活援助中心型）の回数が基準を大きく超えているものがあるがなぜか。」

委員「ケアマネジメント支援分科会の委員を務めているが、このケースは身体介護と生活援助でプランを組んでいたが、本人の希望等により生活援助が多くなってしまったものである。また、利用者の状態から区分変更が妥当なのではないかと意見した。」

→了承

4 地域包括支援センターの運営について「資料4」

○地域包括支援センターの運営について、事務局から資料に沿って説明

委員「ケアプラン作成の委託先に県外の事業所があるのはなぜか。」

事務局「被保険者が何らかの理由によって他市で生活している場合があり、遠方であるため当該市の事業所にケアマネジメントを委託している。」

→了承

5 その他

○事務局より連絡

- | | |
|--|--|
| | <ul style="list-style-type: none">・令和5年度は、次期事業計画となる第10次老人福祉計画・第9期介護保険事業計画の策定年度にあたるため、6回の開催を予定している。主な内容は、計画の策定にあたり計画の骨子や計画案について協議会にはかる予定である。・伊勢市健康福祉ステーションをM i r a I S Eの5～7階に開設する。オープニング記念イベント等もあるため、よろしければお立ち寄りください。 |
|--|--|